

JINSE 版統計検定 CBT 方式運用規程

本規程は、統計教育連携ネットワーク（以下、JINSE）が JINSE 会員（以下、会員）に提供する統計検定（一般社団法人日本統計学会公式認定）のうち、コンピューターを利用する「JINSE 版統計検定 CBT 方式」（CBT: Computer Based Testing）の実施方法について定めるものである。

1（JINSE 版統計検定 CBT 方式）

JINSE 版統計検定 CBT 方式とは、一般財団法人統計質保証推進協会が CBT 方式の業務を委託している株式会社オデッセイコミュニケーションズ（以下、オデッセイ）が提供するシステムを利用して、受験者の学習達成度に関する情報の提供を受ける制度である。以下では、JINSE 版 CBT と略称する。

2（実施方法）

JINSE 版 CBT の実施方法には、オデッセイが運営する試験会場（実施契約を結んでいる会場を含む）において実施する JINSE 版 CBT 一般会場受験（以下、JINSE 一般会場 CBT）と、会員が自らオデッセイと試験会場契約を結んで実施する JINSE 版 CBT 特設会場受験（以下、JINSE 特設会場 CBT）があり、主な内容は表 1 のとおりである。

表 1. 二つの実施方法

| | JINSE 一般会場 CBT | JINSE 特設会場 CBT |
|---------------------|----------------|----------------|
| 会場 | オデッセイの試験会場 | 会員の施設 |
| 受験料 | 10 %割引 | 40 %割引 |
| 監督等 | オデッセイが担当する | 会員が任命する |
| 人数 ^(注 1) | 10 名以上 | 条件なし |
| 成績 ^(注 2) | 一般会場で受験者に提供される | 会員が特設会場で出力できる |

(注 1) 延べ人数であり、例えば 1 人が 2 種別を申込み場合は 2 名と数える。

(注 2) 成績は各受験者の試験結果レポートである。このほか、試験終了後に、JINSE から結果一覧表が提供される。

3（JINSE における個人情報の管理）

申込者の個人情報は会員の責任で収集し、JINSE およびオデッセイは、会員から提供された情報の適正な管理責任のみを負う。

会員が JINSE 版統計検定を受験する際の個人情報の取り扱いについて記載した「JINSE 版統計検定の個人情報の取り扱いに関する誓約書」は、JINSE 会員登録時に提出し、その後は記載内容に変更があるときに改めて提出する。

4（受験資格と手数料）

会員の種別に応じた受験資格と手数料は表 2 のとおりであり、会員は試験を実施するにあたり申込者の資格を確認する。なお、個人会員は年度ごとに JINSE に対して事前に JINSE 版 CBT 手数料を納入し、JINSE から試験実施の許可を得る必要がある。

表 2. JINSE 版 CBT の受験資格と手数料

| 会員の種類 | 受験資格対象者の範囲 | 手数料 |
|-------|---------------------------|------------------------------------|
| 個人会員 | 会員が指導する在籍中の学生等 | 5,000 円または 10,000 円 ^(注) |
| 準組織会員 | 会員組織に所属または会員組織の科目を履修する学生等 | 無料 |
| 組織会員 | 会員組織に所属する学生等 | 無料 |
| 賛助会員 | 個別に対応する | |

(注) JINSE 一般会場 CBT と JINSE 特設会場 CBT とで手数料が異なる。詳細は手順を参照。

5（合格証）

合格者に対しては、通常の統計検定 CBT 方式と同じ形式の合格証を個別に送付する。

JINSE 一般会場 CBT の手順

- (1) 申込者（延べ申込種別）数は 10 名以上とし、受験料は CBT 通常価格の 10 %割引とする。
- (2) 個人会員は、あらかじめ JINSE 版 CBT 手数料（5,000 円）を納付して、JINSE の了解を得る。
- (3) 会員は、JINSE 版統計検定 CBT 方式に関するオデッセイの問い合わせ窓口に、申込者数、検定種別、受験時期等の希望を連絡する。
- (4) オデッセイから試験日および試験会場の連絡を受けた後、会員は、必要事項を入力した申込書をオデッセイへ提出する。
- (5) 会員は、オデッセイから送付される請求書に従って、受験料を納付する。
- (6) 会員は、オデッセイから送付される受験票を、申込者へ配布する。
- (7) 試験の当日、試験会場の運営担当者から、個々の受験者に試験結果レポートが提供される。
- (8) 試験実施後、JINSE から会員に対して結果一覧表を提供する。

JINSE 特設会場 CBT の手順

- (1) 申込者の数に関する条件はなく、1 名以上で実施可能である。受験料は、会員が教育機関であれば通常の CBT 学割価格から、研究機関等であれば通常の CBT 価格から、いずれも 40 %を割り引く。
- (2) 会員は、JINSE 版統計検定 CBT 方式に関するオデッセイの問い合わせ窓口に、JINSE 特設会場 CBT の実施可能性について打診する。オデッセイは、会員の要望、CBT 試験を実施するために必要な仕様を満たした PC の有無、試験監督の確保可能性等の情報にもとづいて、実施の可否を決定する。
なお、この段階で実施が困難と判断された場合には、JINSE 一般会場 CBT の利用について案内する。
- (3) JINSE 特設会場 CBT の実施が可能と判断した場合、オデッセイは試験会場契約に必要な申込書類、案内書類一式を会員へ送付し、会員とオデッセイの間で試験会場契約を締結する。
- (4) 個人会員は、JINSE 版 CBT 手数料（10,000 円）を納付する。一度、手数料を支払えば同一年度内は何度でも JINSE 特設会場 CBT での受験が可能となる。
- (5) 試験実施日程決定後、会員は、オデッセイの「試験会場サポートサイト」経由で申込者の情報を提供し、申込登録にもとづいて、オデッセイに受験料を納付する。
- (6) 会員は、試験実施直後に、特設会場の設備を用いて、個々の受験者の合否・分野別正答率を記した「試験結果レポート」を出力できる。
- (7) 試験実施後、JINSE から会員に対して結果一覧表を提供する。

JINSE 版統計検定 CBT 方式問い合わせ窓口

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-3-1 新東京ビル B1
株式会社オデッセイコミュニケーションズ 営業部
TEL : 03-5293-1885 / E-mail : info@odyssey-com.co.jp

統計教育連携ネットワーク (JINSE)
一般財団法人 統計質保証推進協会

2020 年 3 月 6 日制定

2021 年 7 月 1 日改訂

参考. 統計検定 CBT の JINSE 価格 (2021 年 7 月 1 日現在)

| | JINSE (教育機関) | | JINSE (研究機関等) | | (参考) | |
|---------|--------------|---------|---------------|---------|----------|---------|
| | 一般会場 | 特設会場 | 一般会場 | 特設会場 | 一般価格 | 学割価格 |
| 準 1 級 | 5,400 円 | 3,600 円 | 7,200 円 | 4,800 円 | 8,000 円 | 6,000 円 |
| 2 級 | 4,500 円 | 3,000 円 | 6,300 円 | 4,200 円 | 7,000 円 | 5,000 円 |
| 3 級 | 3,600 円 | 2,400 円 | 5,400 円 | 3,600 円 | 6,000 円 | 4,000 円 |
| 4 級 | 3,150 円 | 2,100 円 | 4,500 円 | 3,000 円 | 5,000 円 | 3,500 円 |
| 統計調査士 | 4,500 円 | 3,000 円 | 6,300 円 | 4,200 円 | 7,000 円 | 5,000 円 |
| 専門統計調査士 | 7,200 円 | 4,800 円 | 9,000 円 | 6,000 円 | 10,000 円 | 8,000 円 |
| DS 基礎 | 4,500 円 | 3,000 円 | 6,300 円 | 4,200 円 | 7,000 円 | 5,000 円 |